

## 日本生体医工学会 平成 19 年度 第 4 回理事会 議事録

日時：平成 20 年 1 月 18 日 15 時 00 分～17 時 00 分

場所：学会館分館 8 号室（東京都文京区）

出席者

会長	副会長		理事													監事		幹事		事務局				
土肥健純	楠岡英雄	佐久間一郎	安藤謙二	石原謙	伊関洋	稲田紘	菊地眞	佐藤正明	砂川賢二	千田彰一	田村俊世	千原國宏	辻岡克彦	福井康裕	堀正二	三田村好矩	南谷晴之	山本克之	山口隆美	山越憲一	村垣善浩	神保泰彦	村上聡	徳山久美子
			委				委										委	委						

記録：神保

配布資料

- 平成 19 年度第 4 回理事会議題
- 19-4-2 平成 19 年度第 4 回理事会議事録案
- 19-4-3 平成 19 年度第 4 回理事会入退会審査対象者
- 19-4-5 平成 20,21 年度理事・監事候補者推薦結果
- 19-4-6 平成 19 年度各賞応募状況
- 19-4-7 ME 技術教育委員会（案）
- 19-4-8 生体医工学シンポジウム規定（案）
- 19-4-9 生体医工学シンポジウム 2008 講演募集案内
- 19-4-10 文科省による実地検査について
- 19-4-11 第 47 回日本生体医工学会大会
- 19-4-13 日本外科学会からの依頼事項について  
専門別研究会と評価委員会

議事

1. 理事会成立（総務：佐久間）  
定款に定める要件を満たしている（14 名出席+4 名委任状/19）ことを確認して成立を宣言した。
2. 前回議事録案（審 総務：佐久間 資料 19-4-2）  
9 項（教育関係）サマースクール 2008 について、「岡山大学」を「岡山理科大学」に訂正して承認した。
3. 入退会状況（審・回覧 会員 資料 19-4-3）  
入会：正会員 13 名 準会員 5 名 維持会員 0 社  
退会：正会員 9 名 準会員 1 名 維持会員 0 名 名誉会員 1 名 顧問 0 名  
会員資格等変更：0 名  
全入退会、資格変更を承認した。  
この結果、現況は正会員（国内）2446 名、正会員（海外）42 名、準会員（国内）385 名、準会員（海外）0 名、維持会員 19 社 29 口 顧問 5 名、名誉会員 50 名となった。
4. 専門別研究会（報・審 三田村 資料）  
新規設置申請 1 件「次世代内視鏡技術研究会」  
問い合わせ 1 件「医療福祉のためのヒューマンインタフェース研究会」名称変更  
3 月末までに評価委員会を開催予定、今年中止も含めて実効的な審査を実施する予定であることが報告された。

5. 理事・監事候補者（報・審 選挙管理：田村 資料 19-4-5）  
M,E 各系 11 名ずつの候補者が決まったことが報告され、日程と合わせて承認された。
6. 各賞応募状況（報・審 選奨：南谷（代理、事務局） 資料 19-4-6）  
論文賞 16 件、研究奨励賞 4 件、新技術開発賞 6 件、荻野賞 4 件の応募があったことが報告された。  
研究奨励賞の応募数が少ないので締め切りを延長して応募を呼びかけることとする。2 月中旬締切として事務局より実際の連絡を行う。
7. ME 技術教育委員会（報・審 ME 技術教育：稲田 資料 19-4-7）  
岡崎譲（医薬品医療機器総合機構）、金澤寛明（静岡大学看護学部）の 2 名を新委員として選任することが提案され、承認された。
8. 生体医工学シンポジウム規約（案）（報・審 規約：南谷 資料 19-4-8）  
資料 3 行目の記述を「本シンポジウムを主催する団体は、」に変更することを本日時点での提案とし、南谷理事、安藤理事（論文誌編集委員会担当）を中心に、論文誌編集規定、論文誌編集委員会の活動との関係、歴史的な経緯も含めて検討を継続することを事務局より依頼する。
9. 生体医工学シンポジウム 2008（報 支部：千原 資料 19-4-9）  
平成 20 年 9 月 19 日、20 日の両日、大阪大学基礎工学部で開催の予定。組織委員会構成、参加費、演題申し込み、原稿締め切り等の日程、特集号の編集企画につき説明があり、提案どおり承認された。
10. 文科省による実地検査について（報 総務：佐久間，事務局 資料 19-4-10）  
平成 19 年 12 月 19 日に実地検査が実施された。  
\* 公益（もしくは一般）法人への移行に伴い新制度になる。新制度下では代議員会を総会に代えること、理事会での委任状は認められない可能性がある。  
\* 支部の会計に関して「160 何円の予算を会員比率で配分しているが、支部の活動実態と支出との対応、収入も含めた会計報告が必要」との指摘があった。
11. 第 47 回日本生体医工学会大会（堀大会長 資料 19-4-11）  
平成 20 年 5 月 7 日理事会、8-10 日学会を開催。招待講演、シンポジウム、OS の進捗状況につき報告された。新たな企画としてランチョンセミナー時に企業による積極的な新技術・製品紹介（有料）を呼びかけることを試みる。参加企業の推薦をお願いしたい。
12. 第 48 回日本生体医工学会大会（福井大会長（代理：事務局））  
「順調に準備が進行している」ことが報告された。
13. その他  
\* 日本外科学会からの依頼（資料 19-4-13）に対して代表委員として伊関理事を推薦することを承認した。  
\* 医学用語辞典に関連して、生体医工学分野の用語集改訂、用語の統一に関する具体的な活動につき三田村学術担当理事を中心として検討を開始する。  
\* 生体医工学フォーラムを平成 20 年 3 月 3 日、東大山上会館で開催の予定。  
\* 英文誌の編集・発行について電子ジャーナルとして、大手出版社との連携を視野に入れて検討を進める。

次回理事会：平成 20 年 3 月 14 日 於 東大工学部 2 号館 3 階

以上